

発注期間の短縮が進む 一部の金融関連システム開発は好調

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム開発全般について】

12月に入ってから急なプロジェクトの中止は比較的少なくなってきましたが、ここ数か月のシステム開発の動向を見てか、システム開発に関する発注期間が短くなる傾向にあります。

具体的には、これまでは3か月単位で契約を締結することが多かったのが、最近は1か月もしくは2か月単位での契約になるケースが増えてきています。また、実作業開始前から契約が短期間で終わる可能性があることを伝えられた上で、実際に契約が短期間で終了するケースもあります。

これは元請け会社の方針によるものが大きいと考えます。システム開発業界の場合、これまで元請け会社と下請け会社との契約は3か月単位で行うことが通例でしたが、10～11月頃にユーザ企業の突然のプロジェクト中止・延期が頻発したことにより、ユーザ企業と元請け会社の間はプロジェクトが進んでいないにも関わらず、元請け会社と下請け会社の契約は3か月契約のため継続しているという状況が生じるケースもあり一部ではトラブルが生じたという話もお聞きします。最近ではプロジェクトの中止・延期が少なくなったとはいえ、そのリスクを回避するために短期間で契約更新になっているようです。

【個別業界について】

最近あまり活発に動いていなかった業界についても様々なシステム開発が進みだしたという話をお聞きします。

特に金融ショックでシステム開発プロジェクトの中止・延期が多かった金融業界においても、一部の業務においてはシステム開発が好調になっています。たとえばFX（外国証拠金取引）関連業務は現在も堅調に推移しているため、FX関連のシステム投資に積極的な金融機関も多く、さまざまなシステム開発プロジェクトが進んでいるとの話をお聞きします。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7855 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp